

福井新聞

発行所
福井新聞社
 福井市大和田新56
 郵便番号 910-8852
 電話 0776(57)5111
 読者センター 57-5140
 ©福井新聞社 2007年

キー洗浄機を開発

常盤商事(福井) ホテルや旅館向け



常盤商事が開発したホテルや旅館のルームキー、カードキー用の洗浄機。福井市運動公園4丁目

繊維機械製造販売の常盤商事(本社福井市運動公園四丁目、藤原義典社長)は、ルームキーやカードキー用の洗浄機を開発した。ホテルや旅館では不特定多数が利用する一方で、汚れがそのままにされているケースが少なくないという。フロント付近に置けるよう二槽式のシステムを提案し、小型化した。

開発は、新型肺炎(SARS)が流行していたころの中国を同社の藤原社長が訪れた際、ホテルのフロントでルームキーの洗浄、消毒をしていたのを目にしたのがきっかけ。
 帰国後、キーやカードの洗浄状況を調査したところ、大規模ホテルや旅館については自社で洗浄しているところもあったが、全く向もしていないところも見られた。小規模なビジネスホテルなどは外部委託していたが、一カ月に一回程度だった。

1槽式、全工程15分 来夏商品化目指す

同社は販賣部専用の洗浄機製造も手がけているが、ほとんどの工業用洗浄機は、洗浄や除菌などの工程ごとにタンクを置く多槽式という。ホテルのフロント付近にも置けるよう、家庭用の自動洗濯機のように洗浄槽は一つとした。サブタンクに入った洗剤を注入、さらに四種類の周波数の超音波を発生させ汚れを落とす。洗剤を排出した後、すすぎ、除菌も同様に行う。
 操作は全自動で、乾燥までの全工程を終えるのに約十五分。試作機は幅が約一五〇センチだが、さらに二〇〇〜八〇センチまでに小型化し、来夏までに商品化する。
 藤原社長は「宿泊客から見えるところに機械を置いて、洗浄していることをアピールできる。今後はデザイン性を高めていきたい」と話している。